

企業と協働して竹林管理

2022年4月23日

名東自然倶楽部

<http://sizen.ciao.jp/index.html>

伐っても伐っても拡大する竹藪。この度、企業と協働してタケノコ掘りを行いました。中部電力さん 13 名、株式会社サンゲツさん 8 名、なごや生物多様性センター 2 名、名東自然倶楽部 12 名 計 35 名が参加しました。

掘ったタケノコは名東区社会福祉協議会に紹介頂いた、名東区内の 4 つの子供食堂に提供しました。添付資料を利用して猪高の竹の問題について啓発をお願いしました。
<http://sizen.ciao.jp/news/itakatake202204.pdf>

今年は例年になくタケノコの数が多く、これが全て竹になってしまうと後で伐らねばならない数が当然増えます。企業から参加して頂いた方は初めてタケノコを掘る方が多かったのですが、現役の方達なので体力もあり、更にラグビー部の方やボート部の方も参加されたため、大量のタケノコを掘ることが出来ました。倶楽部員だけではとても出来ない効果がありました。自然の保全としても、社会貢献としても効果的な活動が出来たと思います。



朝の説明



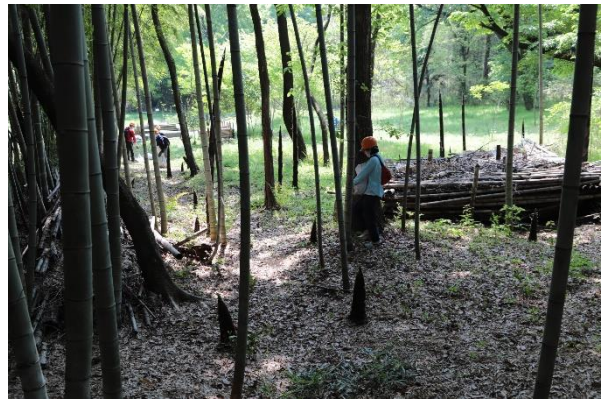
2 班に分かれて掘方の説明を聞く参加者



掘り方を見学する参加者



掘ってます



今年は大量のタケノコが出てきましたが
そろそろシーズン終了です



輸送にイオンさんからのリヤカー
オオタケ財団さんからの二輪車が活躍



タケノコ掘り終了後、炭焼場まで
猪高緑地の紹介をしながら散策



大量に採れたタケノコ



大量に採れたので参加者にも配布する
事にしました。タケノコの茹で方の説明

緑地での**動植物などの採取は法律で禁止**されています。

タケノコも例外ではありません。

緑地の中には希少な動植物が生息しており、又、危険な場所も多々あります。

タケノコ採りは勿論、散策路を外れて踏み込まないようにお願いいたします。